

カジマヤーパレードで祝福を受ける田中旨夫さん  
 =26日午後、宜野湾市内



## 現役医師がカジマヤー

田中 旨夫さん (宜野湾)

【宜野湾】うるま市のあかみちクリニックで現役の医者として診察を続けている田中旨夫さん(96)は、宜野湾市真栄原のカジマヤー祝賀会が26日、宜野湾市のラグナガーデン

田中さんは1918年台湾生まれ。43年に昭和医学専門学校(現昭和医科大学)を卒業し医師免許を取得。軍医として台北帝国大学で研究中に終戦を迎えた。戦後も

く対応して乗り越えた。2003年には大流行した新型コロナウイルス(SARS)で呼吸困難に陥ったが、ツボ療法で助け、その効果を実感したという。

### 診療続け「患者元気に」

ンホテルで開催された。祝賀会に先立ちパレードも開かれ、沿道から関係者や地域住民が祝福した。田中さんは「ツボ療法で患者に喜んでもらえるよう頑張りたい」と今後の活動に意欲を見せた。

台北で産婦人科を営んでいたが57歳のときに沖縄に移り、救急医療や、はり灸治療を取り入れた東洋医療に従事してきた。

80代に入り脳梗塞や閉塞性黄疸などを患ったが、いち早く。現在も週5日、あかみちクリニックで診療に励んでいる。毎朝起きる度に「あと10年は生きよう!」と自分に活を入れるという田中さん。祝賀会では出席者に「私以上に若々しくすてきに、楽しく夢と希望を持って前進してください」と感謝の言葉を述べた。